

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
0442	松山市文化・スポーツ振興財団事業振興補助金	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	2
0442	文化スポーツ振興事業補助金	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	3
0442	総合コミュニティセンター管理運営事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	4
0442	総合コミュニティセンター建物改修事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	5
0442	野外活動センター管理運営事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	6
0442	スポーツ推進委員協議会運営事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	7
0442	市民スポーツ活動活性化事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	8
0442	社会体育振興事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	9
0442	スポーツセンター管理事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	10
0442	中島B&G海洋センター事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	11
0442	体育施設管理運営事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	12
0442	中央公園管理運営事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	13
0442	中央公園改修整備事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	14
0523	スポーツिंगシティまつやま推進事業	坂の上の雲まちづくり部	スポーツिंगシティ推進課	15

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーティングシティ推進課	担当G	スポーツ振興	連絡先	948-6226
------	-------------	-----	---------------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	松山市文化・スポーツ振興財団事業振興補助金	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	5:補助金・負担金
0442					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		—	—	
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進	根拠法令	松山市補助金等交付規則、松山市文化芸術振興計画、松山市スポーツ推進計画		
主な取組	生涯スポーツ活動の推進				
目的・背景	【目的】松山市文化・スポーツ振興財団の運営の安定を図り、本市の文化・スポーツの総合的な振興を図ることを目的としている。 【背景】松山市施設管理公社と松山市生涯学習振興財団を統合し、文化及びスポーツ等の振興を目的とする松山市文化・スポーツ振興財団が平成22年に設立されたことを機に、松山市生涯学習振興財団に対する補助金を引き継いだ。				
対象・内容	【対象】松山市文化・スポーツ振興財団 【内容】人件費・管理運営費を補助金として支出し、財団運営の安定を図っている。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	松山市文化・スポーツ振興財団への補助金		103,123
予算 (千円)	事業費計	103,897	110,783	116,868					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	103,897	110,783	116,868					
決算 (千円)	事業費計	95,669	103,123			主な 取組 内容 【R7】	松山市文化・スポーツ振興財団に人件費・管理運営費を補助し、文化・スポーツ活動の活性化を推進した。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	95,669	103,123						
	(執行率)	92%	93%						
人役	正規職員	0.2	0.2	0.2		特記 事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	0.2	0.2	0.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	実施事業数		目標	46	46	46	46	新規事業の実施により目標値を達成した。	
			実績	48	50				
	現状維持	件	達成率	104%	109%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	新規事業を含む予定していた事業をすべて実施できたため。							
課題	松山市文化・スポーツ振興財団の人員も限られていることから、適切なタイミングで事業の統廃合などの見直しを行う必要がある。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	文化・スポーツを総合的に振興し、魅力あるまちづくりを推進するため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーティングシティ推進課	担当G	スポーツ振興	連絡先	948-6226
------	-------------	-----	---------------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	文化スポーツ振興事業補助金	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	5:補助金・負担金
0442					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		—	—	
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進	根拠法令	松山市補助金等交付規則、松山市文化芸術振興計画、松山市スポーツ推進計画		
主な取組	生涯スポーツ活動の推進				
目的・背景	【目的】本市の文化・スポーツの総合的な振興を図ることを目的としている。 【背景】松山市施設管理公社と松山市生涯学習振興財団を統合し、文化及びスポーツ等の振興を目的とする松山市文化・スポーツ振興財団が平成22年に設立されたことを機に、松山市生涯学習振興財団に対する補助金を引き継いだ。				
対象・内容	【対象】松山市文化・スポーツ振興財団 【内容】財団が実施する事業について補助金を支出し支援を行っている。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	松山市文化・スポーツ振興財団への補助金		22,672
予算 (千円)	事業費計	24,334	24,334	30,917					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	24,334	24,334	30,917					
決算 (千円)	事業費計	18,489	22,672			主な取組 内容 【R7】	キッズジョブまつやま、カルスポフェスタ、トップアスリート招へい事業、スポーツ少年団、各種目団体体育成事業等を実施し、文化・スポーツ活動の活性化を推進した。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	18,489	22,672						
	(執行率)	76%	93%						
人役	正規職員	0.3	0.3	0.3		特記事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	0.3	0.3	0.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	補助件数		目標	26	26	26	26	新規事業の実施により目標値を達成することができた。	
			実績	26	27				
	現状維持	件	達成率	100%	104%				
成果指標	スポーツ審判員等の養成 人数		目標	1,250	1,250	1,250	1,250	資格取得申請件数が少なかったため。	
			実績	1,038	1,083				
	累計で増	人	達成率	83%	87%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	新規事業を含め予定していた事業を概ね実施できたため。							
課題	各団体や関係機関への助成金情報については、積極的に周知を図り、活用を促すことで、スポーツの普及・振興につながる活動をさらに推進していく必要がある。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	文化・スポーツを総合的に振興し、魅力あるまちづくりを推進するため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーティングシティ推進課	担当G	施設	連絡先	948-6598
------	-------------	-----	---------------	-----	----	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	総合コミュニティセンター管理運営事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	3:指定管理
0442					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		○	－	
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進	根拠法令	松山市総合コミュニティセンター条例、松山市総合コミュニティセンター条例施行規則		
主な取組	生涯スポーツ活動の推進				
目的・背景	【目的】松山市総合コミュニティセンターは市のスポーツ・レクリエーション・文化振興・生涯学習の活動中核拠点である。同センターの管理・運営を指定管理により行い、教育文化の振興や市民の健康増進、市民福祉の高揚に寄与する。 【背景】昭和59年11月に体育館・温水プール・駐車場が供用開始したのを皮切りに、昭和62年4月に全館オープンした。				
対象・内容	【対象】松山市総合コミュニティセンター 【内容】令和6年度から令和10年度の5年間で、(公財)松山市文化・スポーツ振興財団が指定管理者として管理・運営				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	総合コミュニ ティセンター費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	委託料(指定管理料)		673,985
予算 (千円)	事業費計	764,972	799,792	816,801			こども館南側広場整備工 事	9,163	
	国費・県費								
	市債								
	その他	206,335	232,562	319,558					
	一般財源	558,637	567,230	497,243		備品購入費(プールフロ ア等)	9,074		
決算 (千円)	事業費計	687,316	727,792			主な 取組 内容 【R7】	指定管理者制度により管理運営を行っ た。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	212,119	208,663						
	一般財源	475,197	519,129						
	(執行率)	90%	91%						
人役	正規職員	0.8	0.7	0.9		特記 事項			
	その他	0.0	0.1	0.3					
	合計	0.8	0.8	1.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	開館日数		目標	323	321	320	321	目標通り開館日数を確保することができた。	
			実績	327	322				
	現状維持	日	達成率	101%	100%				
成果指標	使用料収入		目標	199,792	226,655	283,821	283,821	カメラリアホールの改修工事に伴い、使用料収入は減少したが、適切な維持管理により施設を開館できたことで、概ね目標を達成できた。	
			実績	204,820	201,805				
	現状維持	千円	達成率	103%	89%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう運営管理等を行うことができたため。							
課題	継続して適切に施設を維持管理する必要がある。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	施設の適切な運営管理を行い、市民の円滑な利用に繋がっている。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツingiシティ推進課	担当G	施設	連絡先	948-6598
------	-------------	-----	----------------	-----	----	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	総合コミュニティセンター建物改修事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)
0442					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		—	—	
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進	根拠法令	松山市総合コミュニティセンター条例、松山市総合コミュニティセンター条例施行規則、松山市スポーツ施設適正化計画		
主な取組	生涯スポーツ活動の推進				
目的・背景	【目的】建設後約40年を迎え、老朽化が進んでいる施設を、適宜改修や更新により、市民が安全で安心して活用できる施設として維持・管理を行う。 【背景】昭和59年11月に体育館・温水プール・駐車場が供用開始したのを皮切りに、昭和62年4月に全館オープンした。				
対象・内容	【対象】松山市総合コミュニティセンター 【内容】利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の計画的な改修を行う。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	総務費	項	総務管理費	目	総合コミュニ ティセンター費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	カメラリアホール舞台照 明改修工事		279,846
予算 (千円)	事業費計	457,064	1,159,301	29,400			備品購入費(舞台用照明 装置等)		191,370
	国費・県費						カメラリアホール舞台機 構改修工事		152,900
	市債	49,900	312,600						
	その他	364,133	836,695	29,400					
	一般財源	43,031	10,006						
決算 (千円)	事業費計	194,461	995,221			主な 取組 内容 【R7】	カメラリアホール改修工事を行った。		
	国費・県費								
	市債	47,000	287,400						
	その他	114,000	156,382						
	一般財源	33,461	551,439						
	(執行率)	43%	86%						
人役	正規職員	0.6	0.6	0.7		特記 事項	カメラリアホールの改修工事が繰越しと なったため。		
	その他	0.2	0.2	0.0					
	合計	0.8	0.8	0.7					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	工事件数		目標	2	3	-	-	一部翌年度に繰り越したものの、予定していた工事を実施することが出来た。	
			実績	2	2				
	現状維持	件	達成率	100%	67%				
			目標						
実績									
達成率									
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	予定していた工事を実施することが出来たため。							
課題	大規模な改修工事について、利用者に影響が少ないように取り組む必要がある。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	施設の適切な運営管理を行い、市民の円滑な利用に繋がっている。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーティングシティ推進課	担当G	施設	連絡先	948-6597
------	-------------	-----	---------------	-----	----	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	野外活動センター管理運営事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	3:指定管理
0442					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		○	－	
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進	根拠法令	松山市野外活動センター条例、松山市野外活動センター条例施行規則		
主な取組	生涯スポーツ活動の推進				
目的・背景	【目的】野外活動及びスポーツの拠点として、スポーツ・レクリエーションや豊かな自然に触れ合うことのできる場を提供し、市民の健康維持・増進に寄与する。 【背景】平成元年7月のキャンプゾーンの一部のオープンに皮切りに順次整備を進め、平成10年4月にレクリエーション施設として全面オープンした。レインボーハイランドの愛称で親しまれ、管理運営を(公財)松山市文化・スポーツ振興財団が行っている。				
対象・内容	【対象】松山市野外活動センター 【内容】令和6年度から令和10年度の5年間で、(公財)松山市文化・スポーツ振興財団が指定管理者として管理・運営を行っている。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	教育費	項	社会教育費	目	野外活動センター費	
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	委託料(指定管理料)		205,833	
予算 (千円)	事業費計	259,149	239,771	251,278			ロータリーモア購入	1,650		
	国費・県費							管理棟厨房系統排気用 送風機更新工事	1,375	
	市債									
	その他	27,239	56,629	56,629						
	一般財源	231,910	183,142	194,649						
決算 (千円)	事業費計	249,120	208,987			主な取組 内容 【R7】	指定管理者制度により管理運営を行った。			
	国費・県費									
	市債	26,700								
	その他	35,652	47,152							
	一般財源	186,768	161,835							
	(執行率)	96%	87%							
人役	正規職員	1.0	1.0	1.0		特記 事項				
	その他	0.0	0.0	0.0						
	合計	1.0	1.0	1.0						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	営業日数		目標	321	321	321	322	予定通り営業することができた。	
			実績	321	321				
	現状維持	日	達成率	100%	100%				
成果指標	使用料収入		目標	37,000	55,254	55,254	55,254	適切な維持管理により施設を開館できたことで、概ね目標を達成できた。	
			実績	35,348	46,013				
	単年で増	千円	達成率	96%	83%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう運営管理等を行うことができたため。							
課題	継続して適切に施設を維持管理する必要がある。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	施設の適切な運営管理を行い、市民の円滑な利用に繋がっている。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーティングシティ推進課	担当G	スポーツ振興	連絡先	948-6226
------	-------------	-----	---------------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	スポーツ推進委員協議会運営事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	5:補助金・負担金
0442					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		—	—	
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進	根拠法令	スポーツ基本法、松山市スポーツ推進計画		
主な取組	生涯スポーツ活動の推進				
目的・背景	【目的】スポーツ推進委員による各地区での活動を通じて、地域スポーツの振興を図るとともに、スポーツを通じた地域コミュニティの活性化を図る。 【背景】スポーツ基本法に基づきスポーツ推進委員を委嘱し、市民体育祭や各種スポーツ大会の運営や、地域住民に対し、スポーツに関する指導・助言を行っている。				
対象・内容	【対象】本市が委嘱している各地区の公民館長からスポーツ推進委員として推薦された方(141名) 【内容】活動経費として、松山市スポーツ推進委員協議会に負担金を支出している。協議会では、各種市民スポーツ大会を運営するほかニュースポーツやグラウンド・ゴルフ、ペタンク等の研修会を実施している。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	社会体育総務費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	委員報酬		5,375
予算 (千円)	事業費計	6,993	6,912	6,981			協議会運営負担金		879
	国費・県費						表彰に係る報償費		6
	市債								
	その他	10	12	12					
	一般財源	6,983	6,900	6,969					
決算 (千円)	事業費計	6,337	6,462			主な取組 内容 【R7】	各公民館長からの推薦により、引き続き各地区にスポーツ推進委員を配置し、スポーツの指導、助言等を行った。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	12	12						
	一般財源	6,325	6,450						
	(執行率)	91%	93%						
人役	正規職員	0.9	1.0	1.0		特記事項			
	その他	0.1	0.0	0.0					
	合計	1.0	1.0	1.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	スポーツ推進委員協議会 が参画するスポーツ大会 等の数		目標	15	15	15	15	予定していた大会をすべて実施できたため。	
			実績	15	15				
	現状維持	回	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	予定していた大会をすべて実施できたため。							
課題	スポーツ推進委員が、地域で活発な活動を行えるよう、協議会の運営を円滑に行っていく必要がある。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	市民のスポーツに関する意識の高揚や健康増進につながるため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーティングシティ推進課	担当G	スポーツ振興	連絡先	948-6226
------	-------------	-----	---------------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	市民スポーツ活動活性化事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	5:補助金・負担金
0442					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		○	○	
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進	根拠法令	松山市スポーツ推進計画		
主な取組	生涯スポーツ活動の推進				
目的・背景	【目的】スポーツを通じ、市民の健康保持、健康増進及び公民館相互の親睦・交流を図る。 【背景】広く市民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚させることによって、市民の健康増進と体力の向上を図り、市民生活を明るく豊かにするため、「松山市民体育祭実行委員会」を設立し、昭和55年から市民体育祭を運営している。また、平成25年度に「松山市長旗杯大会開催支援実行委員会」を設立し、市民のスポーツ振興を積極的に支援している。				
対象・内容	【対象】 ・松山市長旗杯大会を開催している各種団体 ・松山市民体育祭実行委員会 【内容】 ・「松山市長旗杯大会開催支援実行委員会」が継続して大会が開催できるよう支援を行う。 ・負担金を支出し、市民体育祭を開催する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	社会教育総務費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	市民体育祭開催負担金	3,246	
予算 (千円)	事業費計	4,946	4,421	4,443			報償費(役員・審判謝礼、 トロフィー・景品)	494	
	国費・県費						会場使用料	276	
	市債								
	その他								
	一般財源	4,946	4,421	4,443					
決算 (千円)	事業費計	4,339	4,223			主な 取組 内容 【R7】	松山市長旗杯大会へ開催支援を行った。また、公民館対抗スポーツ大会として、バレーボール大会、グラウンド・ゴルフ大会、ソフトボール大会、ペタンク大会、市民体育祭の5大会を開催した。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	4,339	4,223						
	(執行率)	88%	96%						
人役	正規職員	1.0	1.0	1.0		特記 事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	1.0	1.0	1.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	市長旗杯スポーツ大会の開催数		目標	40	40	40	40	コロナの影響で開催数が落ち込み、回復できていないため。	
			実績	22	27				
	単年で増	件	達成率	55%	68%				
成果指標	公民館対抗スポーツ大会の参加者数		目標	2,600	2,600	2,600	2,600	例年の大会実施日と異なる日程で実施したことや、それに伴う他行事との日程重複等の理由から、参加者数が微減した。	
			実績	1,765	1,700				
	現状維持	人	達成率	68%	65%				
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	大会実施日程の関係などの理由から目標は未達成であるが、長期的にコロナ前の水準への回復傾向が見られるため。							
課題	公民館対抗のスポーツ大会は、参加者数をコロナ前の水準に戻すための取組が必要である。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	市民のスポーツへの振興・普及が図られているため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーティングシティ推進課	担当G	スポーツ振興	連絡先	948-6226
------	-------------	-----	---------------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	社会体育振興事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	5:補助金・負担金
0442					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		○	○	
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進	根拠法令	スポーツ基本法、松山市スポーツ推進計画		
主な取組	生涯スポーツ活動の推進				
目的・背景	【目的】スポーツの振興・普及を図るために各種大会に参加し、様々な支援を行い、スポーツでより多くの市民が笑顔になることを目的とする。 【背景】 ・より多くの笑顔が増えるよう、平成24年度より、スポーツで優秀な成績を収めた選手や指導者を対象に「まつやまスポーツ笑顔大賞」を創設。 ・平成17年に旧中島町との合併に伴い、旧中島町が開催していた「トライアスロン中島大会」の開催・運営を引き継いだことにより、大会運営に参画。 ・既存の大会としてあった「愛媛マラソン」を、平成22年の第48回大会から、市民マラソン大会として開催するにあたり、主催者として大会運営に参画。				
対象・内容	【対象】 広告料:社会人野球クラブチーム(松山フェニックス) 負担金交付先:愛媛マラソン実行委員会、トライアスロン中島大会実行委員会、松山市女子野球後援会 補助金交付先:全国大会に出場する小中学生 【内容】 ・市民が取り組む各種大会の名義後援等を行う。 ・スポーツ功労者に対して顕彰を行う。 ・松山市女子野球後援会、愛媛マラソンやトライアスロン中島大会開催について負担金等の支援を行う。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	社会体育総務費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	愛媛マラソン開催負担金	10,000	
予算 (千円)	事業費計	27,325	28,053	44,265			全国大会出場激励金	5,925	
	国費・県費						トライアスロン中島大会 開催負担金	5,000	
	市債								
	その他	1,900	1,900	1,900					
	一般財源	25,425	26,153	42,365					
決算 (千円)	事業費計	28,051	29,040			主な取組 内容 【R7】	・市民が取り組む各種大会の後援等を行った。 ・スポーツ功労者に対して顕彰を行った。 ・大規模なスポーツ大会に対して必要経費補助等を行った。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	8,400	10,210						
	一般財源	19,651	18,830						
	(執行率)	103%	104%						
人役	正規職員	3.0	3.0	3.0		特記 事項			
	その他	1.0	1.0	1.0					
	合計	4.0	4.0	4.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	愛媛マラソン抽選エントリー申込者数		目標	22,500	22,500	22,500	22,500	目標は未達ではあるものの、関係団体と密に連携し取り組んだことで、昨年度実績を上回ることができた。	
			実績	18,603	20,370				
	現状維持	人	達成率	83%	91%				
成果指標	トライアスロン中島大会申込者数		目標	625	625	495	495	昨年度実績を上回ることができたものの、現在の定員はリレーを含め、395名となっていることから目標は未達。	
			実績	374	429				
	現状維持	人	達成率	60%	69%				
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	成果指標における目標は未達成ではあるが、予定していた事業をすべて実施することができ、スポーツの振興に寄与することができたため。							
課題	愛媛マラソンやトライアスロン中島大会については、物価高騰の影響を受ける中で、事業を将来にわたって継続して開催するための財政基盤の整備が必要。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	各種大会等の開催や支援を行うことにより、市民のスポーツへの振興・普及につながっているため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーティングシティ推進課	担当G	施設	連絡先	948-6597
------	-------------	-----	---------------	-----	----	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	スポーツセンター管理事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	3:指定管理
0442					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		○	－	
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進	根拠法令	松山市体育施設条例、松山市体育施設条例施行規則		
主な取組	生涯スポーツ活動の推進				
目的・背景	【目的】松山市北部地域のスポーツ拠点として、市民にスポーツ活動・レクリエーション活動を行える場所を提供する。 【背景】平成17年1月に旧北条市との合併により、旧北条スポーツセンター及び北条体育館が松山市の管理施設となった。現在のスポーツセンターは、平成19年7月に球技場の供用開始を皮切りに順次供用し、平成23年4月には体育館を供用開始して第1期整備は完了した。次いで第2期整備として平成28年4月に野球場を供用開始した。				
対象・内容	【対象】北条スポーツセンター及び北条体育館 【内容】令和6年度から令和10年度の5年間で、(公財)松山市文化・スポーツ振興財団が指定管理者として管理・運営を行っている。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	体育施設費		
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	委託料(指定管理料)		107,242		
予算 (千円)	事業費計	161,865	132,313	206,315			スーパー購入	6,336			
	国費・県費							レストハウス出湯ポンプ ユニット外更新工事	1,923		
	市債	41,400									
	その他	20,515	25,411	99,411							
	一般財源	99,950	106,902	106,904							
決算 (千円)	事業費計	139,205	118,423			主な 取組 内容 【R7】	指定管理者制度により管理運営を行っ た。				
	国費・県費										
	市債	31,800									
	その他	19,786	24,645								
	一般財源	87,619	93,778								
	(執行率)	86%	90%								
人役	正規職員	0.7	0.7	0.7		特記 事項					
	その他	0.1	0.1	0.1							
	合計	0.8	0.8	0.8							

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	開館日数		目標	359	359	359	359	予定どおり営業することができた。	
			実績	359	359				
	現状維持	日	達成率	100%	100%				
成果 指標	使用料収入		目標	17,910	23,826	23,826	23,826	適切な維持管理により施設を開館できた ことで、概ね目標を達成できた。	
			実績	17,809	22,953				
	現状維持	千円	達成率	99%	96%				
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう運営管理等を行うことができたため。							
課題	継続して適切に施設を維持管理する必要がある。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	施設の適切な運営管理を行い、市民の円滑な利用に繋がっている。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーティングシティ推進課	担当G	施設	連絡先	948-6597
------	-------------	-----	---------------	-----	----	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	中島B＆G海洋センター事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	3:指定管理
0442					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		—	—	
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進	根拠法令	松山市体育施設条例、松山市体育施設条例施行規則		
主な取組	生涯スポーツ活動の推進				
目的・背景	【目的】中島B＆G海洋センターは、市民の健康増進、海洋スポーツ等を通じた青少年の健全育成を促進、さらに、夏季の海に親しむ機会の創出をするため、センターを運営する。 【背景】昭和59年開設(公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団により建設され、昭和62年に中島町に無償譲渡された。平成17年に松山市と合併したため、『松山市中島B＆G海洋センター』として運営中。				
対象・内容	【対象】中島B＆G海洋センター 体育館(アリーナ・トレーニングルーム・ミーティングルーム)と、プールを保有するスポーツレクリエーションの総合施設 【内容】令和8年度から令和10年度の3年間で、(公財)松山市文化・スポーツ振興財団が指定管理者として管理・運営を行っている。(令和8年度から指定管理者制度を導入。) 様々なイベントやスポーツ教室を通年開設、海洋クラブ活動を年間20回程度実施、海洋性レクリエーション指導員				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	教育費	項	保健施設費	目	体育施設費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	備品購入費(1.25tトラック)		4,215
予算 (千円)	事業費計	12,809	19,036	59,660			中島B&G海洋センター 夜間管理業務委託		2,588
	国費・県費						中島B&G海洋センター 監視カメラ設置工事		794
	市債								
	その他	260	385	385					
	一般財源	12,549	18,651	59,275					
決算 (千円)	事業費計	10,329	15,655			主な 取組 内容 【R7】	・体育施設の貸館業務(プールを含む) ・海洋性レクリエーション(カヌー等の 体験イベント)の実施 ・スポーツ教室等の開催 ・海洋クラブやBG塾の実施		
	国費・県費								
	市債								
	その他	321	401						
	一般財源	10,008	15,254						
	(執行率)	81%	82%						
人役	正規職員	3.0	3.0	1.0		特記 事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	3.0	3.0	1.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	施設利用者人数		目標	8,000	8,500	9,000	9,500	適切な施設の運営管理を行い、おおむね目標を達成できた。	
			実績	8,691	8,269				
	現状維持	人	達成率	109%	97%				
成果指標	海洋クラブ参加者数		目標	400	400	400	400	想定よりも海洋クラブ員申込者数が少なかったため、目標を達成することができなかった。人口減少、少子化の進行や海ばなれの影響で参加者数が伸びていない。	
			実績	276	305				
	現状維持	人	達成率	69%	76%				
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	施設利用者人数の目標は達成できたものの、海洋クラブの申込者が少なく目標を達成することができなかったため。							
課題	主に施設利用者が島民であるため、人口減少や高齢化による利用者の確保が年々困難となっている。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	適切な施設の運営管理を行い、市民の円滑な利用につながっている。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツingiシティ推進課	担当G	施設	連絡先	948-6598
------	-------------	-----	----------------	-----	----	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	0442	体育施設管理運営事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	3:指定管理
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる			○	—	
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進		根拠法令	松山市体育施設条例、松山市体育施設条例施行規則		
主な取組	生涯スポーツ活動の推進					
目的・背景	【目的】体育施設を円滑に管理し、充実したスポーツ施設を市民に提供する。 【背景】利用者が目的に応じ安心して気軽にスポーツを楽しむほか、市民のレクリエーション活動や憩いの場として活用するために順次開設し、維持管理を行っている。					
対象・内容	【対象】別府市民運動広場、拓川市民運動広場、空港東第四公園テニスコート、湯月公園テニスコート、重信川ソフトボール広場、河野別府公園体育施設(市民グラウンド、サブグラウンド、テニスコート)、北条公園(法橋運動広場) 【内容】 ・別府市民運動広場、拓川市民運動広場、空港東第四公園テニスコート、湯月公園テニスコート、重信川ソフトボール広場：令和6年度から令和10年度の5年間で、奥アンツーカ株式会社が指定管理者として管理・運営 ・河野別府公園体育施設(市民グラウンド、サブグラウンド、テニスコート)、北条公園(法橋運動広場)：令和4年度から令和8年度の5年間で、ふるさと北条ファンづくり応援団が指定管理者として管理・運営					

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	体育施設費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	河野別府公園テニスコート ナイター照明LED改修 工事		58,313
予算 (千円)	事業費計	45,852	135,901	86,050			委託料(指定管理料)		39,741
	国費・県費						サッカーゴール外備品購 入費		1,994
	市債		79,900						
	その他	16,589	20,031	60,031					
	一般財源	29,263	35,970	26,019					
決算 (千円)	事業費計	44,281	102,582			主な 取組 内容 【R7】	指定管理者制度により管理運営を行っ た。		
	国費・県費								
	市債		52,400						
	その他	15,418	17,853						
	一般財源	28,863	32,329						
	(執行率)	97%	75%						
人役	正規職員	0.9	0.2	0.5		特記 事項			
	その他	0.2	0.9	0.8					
	合計	1.1	1.1	1.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	営業日数		目標	359	359	359	360	予定どおり開館することができた。	
			実績	359	359				
	単年で増	日	達成率	100%	100%				
成果指標	使用料収入		目標	16,802	19,607	19,607	19,607	適切な維持管理により施設を開館できたことで、概ね目標を達成できた。	
			実績	14,590	17,419				
	現状維持	千円	達成率	87%	89%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう運営管理等を行うことができたため。							
課題	継続して適切に施設を維持管理する必要がある。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	施設の適切な運営管理を行い、市民の円滑な利用につながっている。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーティングシティ推進課	担当G	施設	連絡先	948-6597
------	-------------	-----	---------------	-----	----	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	中央公園管理運営事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	3:指定管理
0442					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		○	－	
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進	根拠法令	松山中央公園体育施設条例、松山中央公園体育施設施行規則		
主な取組	生涯スポーツ活動の推進				
目的・背景	【目的】スポーツ施設の拠点、スポーツ公園として、スポーツ・レクリエーションの場を提供して、市民の健康維持、増進に寄与する。 【背景】指定管理者制度の導入に伴い、平成18年から指定管理を導入した。				
対象・内容	【対象】松山中央公園体育施設 【内容】令和6年度から令和10年度の5年間で、(公財)松山市文化・スポーツ振興財団が指定管理者として管理・運営を行っている。 (松山中央公園プールのみ、令和8年度から令和10年度の3年間で、WABE BASE えひめが指定管理者として管理・運営を行っている。)				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	中央公園管理費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	委託料(指定管理料)		683,283
予算 (千円)	事業費計	842,165	828,948	899,772			松山市公共施設案内予約 システムクラウド型サー ビス提供業務利用料	8,668	
	国費・県費								
	市債								
	その他	200,529	196,865	198,348					
	一般財源	641,636	632,083	701,424		公共施設案内・予約シス テム端末及び管理サー バー機器賃貸借料	4,276		
決算 (千円)	事業費計	778,874	716,965			主な 取組 内容 【R7】	指定管理者制度により管理運営を行っ た。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	180,909	162,354						
	一般財源	597,965	554,611						
	(執行率)	92%	86%						
人役	正規職員	0.6	0.6	0.6		特記 事項			
	その他	0.0	0.0	0.0					
	合計	0.6	0.6	0.6					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	開館日数		目標	322	322	322	323	予定通り開館日数を確保することができた。	
			実績	322	322				
	現状維持	日	達成率	100%	100%				
成果 指標	使用料収入		目標	133,400	182,739	184,222	184,222	適切な維持管理により施設を開館できたことで、概ね目標を達成できた。	
			実績	158,200	152,436				
	累計で増	千円	達成率	119%	83%				
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう運営管理等を行うことができたため。							
課題	継続して適切に施設を維持管理する必要がある。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	施設の適切な運営管理を行い、市民の円滑な利用に繋がっている。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツ・シティ推進課	担当G	施設	連絡先	948-6597
------	-------------	-----	-------------	-----	----	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	中央公園改修整備事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)
0442					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		○	－	
施策	生涯学習、生涯スポーツ・文化芸術活動の推進	根拠法令	松山中央公園体育施設条例、松山中央公園体育施設施行規則、松山市スポーツ施設適正化計画		
主な取組	生涯スポーツ活動の推進				
目的・背景	【目的】多くの市民等にスポーツ・レクリエーションの場を提供している中央公園体育施設の、安全で快適な施設提供を目的とする。 【背景】各施設とも経年劣化が見受けられ、体育施設等の機能を維持するために、改修・修繕を行う。				
対象・内容	【対象】松山中央公園体育施設 【内容】利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、老朽化が進む施設の計画的な改修を行う。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	中央公園管理費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	アクアパレットまつやま 天井改修その他工事		151,550
予算 (千円)	事業費計	672,403	715,742	271,478			坊っちゃんスタジアム外 壁改修ほか工事		83,122
	国費・県費	83,000							
	市債	479,200	502,800	147,300					
	その他	86,992	198,398	121,649			中央公園場内舗装等改 修工事(その1)		57,989
	一般財源	23,211	14,544	2,529					
決算 (千円)	事業費計	513,433	470,703			主な 取組 内容 【R7】	アクアパレットまつやまの天井改修工事な どを行った。		
	国費・県費	53,950							
	市債	341,000	318,100						
	その他	86,992							
	一般財源	31,491	152,603						
	(執行率)	76%	66%						
人役	正規職員	0.7	0.5	0.5		特記 事項			
	その他	0.0	0.2	0.2					
	合計	0.7	0.7	0.7					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	工事件数		目標	5	7	3	3	予定していた工事を実施することが出来た。	
			実績	5	7				
	現状維持	件	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	予定していた工事を実施することが出来たため。							
課題	大規模な改修工事について、利用者に影響が少ないように取り組む必要がある。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	各施設の機能を維持するために、計画的な改修が必要である。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	坂の上の雲まちづくり部	課等名	スポーツिंगシティ推進課	担当G	プロスポーツ・スポーツ振興	連絡先	948-6889・6226
------	-------------	-----	---------------	-----	---------------	-----	---------------

1.事業概要【Plan】

事業名	スポーツिंगシティまつやま推進事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	1:直営
0523					
政策【分野】	ワクワクを全国・世界へつなぐ【都市の魅力】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	松山ファンが増えて、集まってくる		○	○	
施策	人を引き付けるまちの魅力向上	根拠法令			
主な取組	スポーツを通じた誘客の推進				
目的・背景	【目的】スポーツを通じた交流人口の拡大や地域経済の活性化などを目的としている。 【背景】「スポーツで「ひと」、「まち」を元気にする!」ため、平成17年度から事業を開始した。				
対象・内容	【対象】 東京ヤクルトスワローズ、市内を拠点に活動するプロスポーツチーム(愛媛FC、愛媛マンダリンパイレーツ、愛媛オレンジバイキングス)、本市で開催される県外参加者数100人以上の大会及び県外に所在する団体等が実施する合宿の主催者、国際スポーツ交流関係者等 【内容】 東京ヤクルトスワローズの公式戦及び秋季キャンプの継続誘致 地域に密着したプロスポーツに関する情報発信及び集客支援 スポーツ大会・合宿等開催助成金を活用した、スポーツコンベンション誘致 台北市との友好交流協定を基にしたスポーツ交流の推進 全国規模のスポーツ大会や合宿の運営協力及び誘致				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	教育費	項	保健体育費	目	社会体育総務費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	各種事業への負担金		29,436
予算 (千円)	事業費計	64,859	85,069	54,665			坊っちゃんスタジアム開 場25周年記念事業企画 運営業務委託料		11,000
	国費・県費			3,500					
	市債								
	その他	220	220	220					
	一般財源	64,639	84,849	50,945		スポーツ大会・合宿等開 催助成金		6,967	
決算 (千円)	事業費計	43,384	63,113			主な取組 内容 【R7】	・大会等主催者への助成金による誘致 ・東京ヤクルトスワローズ公式戦及び秋季 キャンプの開催 ・地元プロスポーツへの活動支援 ・台北市や各種団体と協定を基にしたス ポーツ交流 ・坊っちゃんスタジアム開場25周年記念事 業		
	国費・県費		1,550						
	市債								
	その他	350	1,414						
	一般財源	43,034	60,149						
	(執行率)	67%	74%						
人役	正規職員	4.8	4.8	4.8		特記 事項			
	その他	0.9	0.9	0.9					
	合計	5.7	5.7	5.7					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	スポーツ大会・合宿等開催助成金交付件数		目標	40	40	40	40	昨年度から件数は微増したものの、コロナ禍前の水準までは戻らず目標は達成できなかった。	
			実績	27	28				
	単年で増	件	達成率	68%	70%				
成果指標	プロスポーツの観客数		目標	155,000	155,000	155,000	155,000	LINEや広報まつやまなど、広報媒体を活用した継続した試合の告知や、各プロスポーツ団体独自の運営努力により目標を達成できた。	
			実績	175,935	179,374				
	単年で増	人	達成率	114%	116%				
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	活動目標については目標未達だが、右肩上がりの実績を維持できている。成果指標については、プロ野球公式戦が2試合から1試合に減少したものの高水準の観客数を記録したことや、地元プロスポーツ3球団がそろって前年度から観客数を増加させることができたため、目標を達成できた。							
課題	スポーツ関係団体と連携し、スポーツに関する情報発信や、魅力的なイベントの実施等、市民にスポーツを身近に感じてもらうための取組が必要である。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	市民や大会等主催者のニーズに合わせ、スポーツ活動の活性化に寄与する施策に取り組む。